



伊藤正市団長が薄町長に受賞を報告 町消防団が竿頭綬を受賞

3月14日、町消防団の伊藤正市団長が町役場を訪れ、3月6日に東京都で行われた第70回日本消防協会定例表彰式での竿頭綬の受賞を薄町長に報告しました。伊藤団長は「受賞を契機に、これからも地域防災の要としてより一層の予防消防に取り組んでいきたい」と抱負を述べ、薄町長は「安全安心のまちづくりのため、ご協力をお願いします」と話しました。



実行委員会の設立総会を開催 「なつかしcarショー」が復活！

3月2日に西会津町なつかしcarショー実行委員会設立総会が開かれました。設立発起人代表として薄町長が「町を元気にするイベントとして開催できるよう、皆さんの力をお借りしたい」とあいさつした後、総会では名称や役員の選任、事業計画、収支予算が協議されました。22の団体で構成する同実行委員会では、5月のイベント開催に向け準備を進めていきます。



年間を通して最も多く本を読んだ小・中学生を表彰 小中学校でベストリーダー表彰式

町公民館では、年間を通して最も本を読んだ児童生徒を学年ごとに「ベストリーダー」として表彰しました。【表彰者(学年は平成29年度)】西会津小=飯嶋悠さん(1年)、小柴望愛さん(2年)、三留夕都莉さん(3年)、加藤萌々香さん(4年)、小柴彩愛さん(5年)、鈴木陽人さん(6年)西会津中=五寧朱雀さん(1年)、大竹柚希奈さん(2年)、五十嵐杏優さん(3年)



しなのきホーム西会津の施設や備品を清掃 西高生がボランティア活動

2月20日、西会津高校の生徒の皆さんが「しなのきホーム西会津」で施設の窓や階段、車いすなどを清掃するボランティア活動を行いました。同校では、年4回程度校内から希望者を募り、奉仕の心を育てることと社会貢献を目的にさまざまなボランティア活動を行っています。しなのきホーム西会津の職員は「手が回らないところもあるのでありがたい」と話しました。



3月13日 西会津中学校卒業証書授与式
未来が輝くことを信じ、歩み続けていく

西会津中の卒業式は3月13日に行われ、43人の卒業生が思いの詰まった学びやを巣立ちました。

式では、五十嵐正彦校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡した後、「最高の仲間と共に頑張ったこと、そして強い絆を胸に一步一歩前進してください」と式辞を述べ、続いて五十嵐長孝教育長職務代理者が教育委員会告辞で、薄町長をはじめ来賓の皆さんが祝辞で卒業生にはなむけの言葉を贈りました。

在校生による送辞は水野美知さんが務め、答辞では卒業生の須藤諒さんが同級生との思い出や先生への感謝を述べた後、「学び、成長した3年間を決して忘れず、未来が輝くことを信じ歩み続けていきます」と固い決意を表明しました。

卒業式が終わると、教室で最後の学級活動が行われ、卒業生は同級生や先生との別れを惜しまました。卒業生の皆さんは在校生に見送られながら3年間通った学びやを後にし、それぞれの夢や目標に向かって新たな一歩を踏み出しました。



日頃のボランティア活動をたたえ表彰 ボランティア感謝祭を開催

3月3日、ボランティア活動サポートセンターの主催でボランティア感謝祭が開かれました。当日は、荒海與志男会長がボランティア活動を行った時間数に応じて会員を表彰し、新規500時間を達成した向キヨ子さん、齋藤マシ子さんには金色達成賞が贈られ（写真）、新規300時間達成者には銀色達成賞が、新規100時間達成者には銅色達成賞が贈られました。

生涯学習発表会



民舞や歌謡、語り、新舞踊など 1年間の活動の成果を披露

3月11日、町公民館で生涯学習発表会が行われました。第11回を迎える今回の発表会には、町内で生涯学習活動に取り組む7団体が参加し、民舞や謡曲など、日頃の活動の成果を披露しました。「生涯にわたり楽しく学び、楽しく学習」を実践している皆さんの表情や姿はとてもいきいきとしていて、学ぶことの楽しさをあらためて実感させてくれる発表会でした。



ボランティア活動サポートセンター除雪ボランティア 民家に積もった雪をきれいに除雪

2月13日に豪雪対策本部が設置されたことから、町ボランティア活動サポートセンターでは自力で除雪が困難な高齢者などへの支援として、2月25日に除雪ボランティアを行いました。対象者宅の雪は家をすっぽりと覆うほどの量でしたが、当日は30人を超えるボランティアが集まり、スコップや除雪機などで力を合わせてきれいに除雪しました。



春を思わせるかわいらしい作品がずらり ひなまつりの展示会を開催

桃の節句にちなんだ手芸作品の展示会「ひなまつりの展示会」が2月24日から3月3日にかけて開催されました。会場となったふるさと自慢館の展示室には、春を思わせるかわいらしい手芸作品がずらりと並び、訪れる人を楽しませていました。この展示会は今年初めて開かれ、寄贈を受けた年代物のおひなさまと町民の皆さんから募集した作品を展示しました。



3月1日 西会津高校卒業証書授与式 校訓と3年間で 学んだことを胸に

西会津高校の卒業式は3月1日に行われ、32人の卒業生が人生の新たな一歩を踏み出しました。

式では、中野隆幸校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡した後、「福島で生まれ育ったことを誇りに、たゆまぬ努力を重ね前進してほしい」と式辞を述べ、続いて薄町長をはじめ来賓の皆さんが「志を高く持ち、夢や目標に向かって力を発揮してほしい」と卒業生にはなむけの言葉を贈りました。卒業生代表答辞では、江川光瑠^{ひかる}さんが「不撓不屈・質実剛健の校訓と3年間で学んだことを胸に、前を向き歩き続けていきます」と力強く決意を述べました（写真）。

新発売！コーヒー牛乳風味 車麩ラスクの新風味を 高校生が自ら販売

西会津高校・西高魅力発信隊の皆さんが町内の事業者と共同で商品開発したフフフスイーツ第1弾・車麩ラスクの新風味が完成し、2月21日の活動報告会でその内容を発表しました。新たに発売するのは、「MILK(子ども)以上COFFEE(大人)未満」がキャッチフレーズの「コーヒー牛乳風味」です。翌2月22日(フフフの日)には高校生による販売会が道の駅にしあいつ・交流物産館よりっせで開かれ、会場を訪れた観光客などが新風味を買い求めました。皆さんも、高校生たちが商品開発した「町の特産品」を生かしたスイーツを、ぜひ一度味わってみてはいかがでしょうか。

